

WHO-FICインド会議報告について

主 催： WHO、WHO-FIC インド協力センター共催
開催期間： 平成 20 年 10 月 25 日(土)～11 月 5 日(水)
会 場： インド国デリー市マネッサー
 ヘリテージ・ビレッジ
参 加 者： WHO、協力センター、厚生、統計関係部局、オブザーバー等約 100 名が参加

主な議題について：

(1) アジア太平洋地域における公衆衛生情報化の現状に関する報告

- * オーストラリア、カナダ、フィンランド、フランス、インドネシア、イタリア、日本、ラオス、マレーシア、ミャンマー、ネパール、パキスタン、韓国、スリランカ、タイ、英国、米国、ベトナム

(2) 各種委員会報告

● 諮問委員会(Council)

- * 新規研究協力センター登録国の紹介
- * 次回WHO-FIC 諮問会議、RSG会議
2009年4月20日～27日 於：韓国(ソウル)
※実際はスイス(ジュネーブ)で開催
- * 次年度WHO-FIC年次会議
2009年10月10日～18日 於：韓国(ソウル)
- * 各レファレンスグループの共同議長選挙の報告
- * ICNP(国際看護分類)を関連分類として正式に承認

● 普及委員会(Implementation Committee(IC))

- * 各国の普及状況に関するデータベース設置について報告、アップデートの依頼
- * ICFの地域ネットワークについて、フランス語圏、南米、ヨーロッパからの報告、アジア・パシフィック地域でのネットワーク形成の可能性の検討

- 分類改正改訂委員会(Updating and Revision Committee (URC))
 - * ICD の改正について 202 議題について審議;
 - 133 提案受け入れ
 - 5 提案持ち越し
 - 46 提案削除又は、取り下げ
 - 18 提案 ICD-11 の TAG へ
 - 12 提案情報提供
 - * ICD の大改正(Major update)については、ICD-11 の改訂が実行される 2015 年までに、2010 年に加えて、2013 年、2016 年(適用の遅延を見越して)の 3 回実施。

- 教育委員会(Education Committee(EC))
 - * 疾病コーディング認定プログラム作成作業の継続
 - * 生活機能分類(ICF)教育カリキュラム第 1 版の報告

- 電子媒体委員会(Electronic Tools Committee(ETC))
 - * 次世代死亡統計システム(IRIS)の開発報告
 - * ICD-11 改訂作業ツール(HIKI)の開発報告

- 国際分類ファミリー拡張委員会(Family Development Committee(FDC))
 - * 医療行為の国際分類(ICHI)の開発停止の検討
 - * 医療サービスの分類、各国の状況について議論

- 死因分類改正グループ(Mortality Reference Group (MRG))
 - * 死因分類に関する 45 議題を議論;
 - 術後合併症の選択に関するルール
 - 多発外傷の主要傷病選択手順
 - 死亡統計での活用に ICD が必要とされる機能(ユースケース)に関する報告等

- 疾病分類グループ(Morbidity Reference Group (MbRG))
 - * 主要病態の選択手順の検討
 - * 改訂運営会議の内科部会への意見書の提出

- ターミノロジーグループ(Terminology Reference Group (TRG))
 - * ICD-10 と SNOMED-CT とのマッピング作業報告
 - * ICD 改訂のための疾病モデルの検討

- 生活機能分類グループ(Functioning and Disability Reference Group (FDRG))
(コーディングルール、改正、ICD との調和、評価と活用、教育、環境因子、ターミノロジーに関する 8 つのプロジェクトチームにより構成)
 - * ICF-CY 追加項目による改正作業の試行開始
 - * ICF 教育カリキュラム第1版の報告
 - * コーディングガイドラインの作成作業に関する報告

- 第3回アジア・パシフィック ネットワークミーティング
 - * アジア地域における死亡統計や疾病統計の精度向上に向けた取り組みに関する報告
 - * ホームページの立ち上げなどの情報共有を促進する取り組みに関する報告

- 改訂の動向について
 - * 筋・骨格系 TAG、皮膚 TAG の設置の了解
 - * シュート RSG 議長より、インフォメーションモデルの最新版に関する報告
 - * 菅野委員より、インフォメーションモデルの問題点に関する報告
 - * 2009 年(平成 21 年)4 月 7 日(火)から 9 日(木)の 3 日間、日本においてWHO 内科TAG国際会議を開催

内科 TAG 検討状況について

○ 国内内科 TAG 検討状況

平成20年度第1回検討会 … 平成20年5月30日（金）

【 議 事 】

- ・ WHO-FIC ジュネーブ会議の報告について
- ・ 稀な疾患と内科分野との重複部分の検討について
- ・ 分類改正改訂委員会 (URC) の投票について
- ・ その他

平成20年度第2回検討会 … 平成20年7月25日（金）

【 議 事 】

- ・ 稀な疾患と内科分野との重複部分の検討について
(各担当学会からの進捗状況報告)
- ・ 分類改正改訂委員会 (URC) の投票について
- ・ その他

平成20年度第3回検討会 … 平成20年9月26日（金）

【 議 事 】

- ・ Information Model の検討について
- ・ 分類改正改訂委員会 (URC) の投票について
- ・ その他

平成20年度第4回検討会 … 平成20年11月27日（木）

【 議 事 】

- ・ WHO-FIC 年次会議の報告について
- ・ 分類改正改訂委員会 (URC) の投票結果について
- ・ 改訂の動向について
- ・ Information Model について
- ・ 各 WG からの経過報告について
- ・ WHO 内科 TAG 国際会議について
- ・ その他

平成20年度第5回検討会 … 平成21年2月13日（金）

【 議 事 】

- ・ 医療情報モデルについて
- ・ WHO 内科 TAG 国際会議について
- ・ その他

○ WHO 内科 TAG 国際会議検討状況

WHO ICD 改訂 第1回内科 TAG Face to Face meeting

日 時 : 平成21年4月7日(火)～9日(木)

場 所 : 東京国際フォーラム ガラス棟 G701

参加者 : WHO 担当官、内科 TAG 部会長、WG 座長、HIM-TAG メンバー 等

【 議 事 】

- ・ ICD 改訂について
- ・ ICD 改訂プラットフォームと事例
- ・ WHO-FIC について
- ・ コンテントモデル
- ・ 内科分野の ICD の問題点
- ・ 今後の作業の流れについて
- ・ まとめ

○ ICD-11 改訂暫定スケジュール

2006年 3つの視点(科学、臨床、公衆衛生)から作業計画を作成

2010年 ICD-11 草案(α版(※))の公開 ～ 2011年 ICD-11 α版を基に協議

※ICD-11 にむけては、2つの草案が作成される予定

・ α版 WHO-FIC ネットワークメンバーや専門家向けの草案

・ β版 データに基づく検証を行うためのフィールド・テスト用の草案。

科学的知見の収集に留まらず、試験的に改訂版を運用し、実際に活用可能かどうか等についての検証もこの版を基に行う予定。

2011年 ICD-11 β版公開、フィールド・テストの開始 ～ 2012年 データの収集

2013年 一般レビュー用の最終版の公開 ～ 2014年 調査実施、レビューの公開

2014年 世界保健総会への提出及び承認

2015年 以降 ICD-11 の勧告、各国が状況に応じて順次導入